

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	宝塚市立子ども発達支援センター			
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和7年 7月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和7年 7月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和7年 7月 30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	23	(回答数)	19
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 7月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	経験豊富で、専門性の高い職員が対応しており、保育士及び、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの訓練士もスタッフとして組み込んでいる。	相談内容によって、どの職員が対応するかをその都度考えている。	今後もその取り組みを継続していく。
2	丁寧で分かりやすい支援計画を書く工夫をしている。	アセスメント時の様子を詳しく記すために、ケースによっては、前もって訪問先に電話で情報を聞き取る等を実施している。計画書には、ケースによって写真を付けたり、絵で図解を付けて、保護者が理解しやすく、訪問先施設の先生方に実践してもらいやすいようにしている。	今後もその取り組みを継続していく。
3	支援計画を介して、保護者と訪問先施設の先生方、訪問支援員が子供の対応を深く共通理解し認識できるようにしている。	支援計画の説明の際に、できるだけ三者での面談を実施し、保護者の意見を訪問施設の先生と、訪問支援員が直接聞き、話し合えるような設定をしている。	今後もその取り組みを継続していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の希望に沿った時期や、回数の実施ができていないことがある。	訪問支援員が専任ではなく兼務で実施しているため、調整が難しく、訪問時期や回数に制限がある。	専任の訪問支援員の職員配置を検討していく。
2	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携での支援を行う体制が整っていない。	担当課が異なるため、それぞれの制度の中で、個々に対応をしている。	関係機関の連携をとるための会議等の設置を進めていく。
3	家族支援プログラム（ペアレントトレーニング）や家族の参加できる研修の機会や情報提供等をおこなえていない。	研修会等を単独で企画運営するだけの職員の確保ができない。	訪問支援事業単独での研修会実施は難しいので、情報提供等できることを検討していく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 宝塚市立子ども発達支援センター

公表日 令和 7 年 7 月 31 日

利用児童数

令和 7 年 7 月 30 日

回収数 18/24

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	11	1	0	6	・補助具の調整等での訪問がメインなので教材までは整えていない。	・必要に応じて対応していきます。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	14	0	1	3		・今後もプライバシーに配慮した面接室を整えていきます。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	17	1	0	0		・引き続き丁寧な説明を行っていきます。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	17	0	0	1		・引き続き利用者と相談の上、決定していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	12	1	2	3	・療育園の時間に抜けてきてもらっているので療育園側で職員の人数が足りないのではないのでしょうか。 ・圧倒的に職員不足なので、必要なときにすぐに訪問しては貰えない。どうしても職員の事情が優先されてしまう。	・利用者の希望に沿えるよう努力していきます。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1	0	0		・引き続き丁寧に対応していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	1		・引き続き丁寧に作成していきます。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	13	2	1	2	・短時間の中でも保護者、先生の困りごとをしっかりと聞いてもらえてる。 ・始めたばかりなので開始時の支援計画となり、まだ担任等の意向は盛り込まれていません。	・引き続き訪問先施設や担任の先生方の意向を盛り込んだ計画を立てていきます。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	0	0	3		・引き続き具体的な支援内容の設定をしていきます。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	1	0	2		・引き続き丁寧に対応していきます。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	16	1	0	1		・引き続き丁寧に対応していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	1	・すぐ前に契約したので忘れた。	・引き続き丁寧に対応していきます。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	0	0	1		・引き続き丁寧に対応していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	2	5	7		・情報提供等を行っていきます。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	15	2	0	1		・引き続き丁寧に対応していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	4	1	1		・保護者の希望に沿えるよう努力していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	2	0	0		・引き続き丁寧に対応していきます。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1	0	1	・いつもすぐに来てもらえてる。	・引き続き丁寧に対応していきます。
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	0	0	1		・引き続き丁寧に対応していきます。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	17	0	0	1		・引き続き丁寧に対応していきます。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	15	0	0	3		・引き続き丁寧に対応していきます。
非 常	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	17	0	0	1		・引き続き丁寧に対応していきます。
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2	2	2	12		・情報提供等を行っていきます。

時 等 の 対 応	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1	0	0		・引き続き丁寧に対応していきます。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	1	2	7		・訪問先と連携して実践していきます。
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1	0	5		・引き続き安全確保を行い、周知していきます。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	15	1	0	2	・学校に来てもらうのを、とても楽しみにしております。	・引き続き満足していただけるよう努力します。
	28	事業所の支援に満足していますか。	16	2	0	0	・小さい時からの子供の特性を理解し、専門知識を持った先生方に訪問していただき指導いただく事で親子の気持ちの安定にも繋がっています。 ・PTの先生からいただいた資料は写真がたくさん貼ってあり、子供にもわかるようになっていてやる気を出していました。 ・言語の先生とのやりとりでは、困ったことがある時どのように周りの人に伝えてるのが良いか、いつもお手本にさせてもらっています。	・引き続き満足していただけるよう努力します。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
宝塚市立子ども発達支援センター		令和7年 7月 31日				
		利用児童数				
		令和7年 7月 30日 回収数 19/23				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	19	0	0	・PTで訪問してもらったが、写真付きで説明が分かりやすかった。 ・子どもの言語発達について訪問していただきました。子どもとのやりとりを通して具体的な助言をいただき、わかりやすかったです。 ・ゆっくりとお話する時間がなく、電話でのお話となりましたが、丁寧な説明と助言をいただきありがたかったです。 ・小学1年生の児童の訪問支援でしたが、幼稚園からの本児をよく理解され、児童の特性や性格を考慮された上での助言をいただけた。支援学級のできる限りの具体的なサポートのアドバイスもいただけた。 ・普段の様子を細かく聞いてくださったうえで、実際の園児の様子と合わせて必要な支援の方法を提示してくださるので、分かりやすかったです。 ・助言は具体的なだけでなく、その子の特性になぜフィットするのかも教えてくださるので、納得して支援にあたれます。 ・的確なアドバイスや、説明をいただけました。 ・授業に興味がなく多動で動き回る児童に対して、立ち歩きたくする時は、教師に報告することを約束させ、帰ってこれた際はほめるようにすることを助言頂き、教室を出ていく際の報告は、まだ定着できていなかったもので、これから定着できるように取り組んでいこうと思いました。	・引き続き努力していきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	19	0	0	・言語に関する資料を元にご説明いただき、専門的な知識を得ることができ、満足しています。 ・本児の頑張りを子どもの立場にたって理解していただき、授業の様子を写真にも撮っておられ、保護者への伝達がしやすくなった。 ・その子に必要な、その子に合うような支援のあり方を助言してくださいました。取り入れやすい方法を教えてくださり参考になっています。 ・子どもへの関わり方だけでなく、保護者、進路についても助言いただけるので、幅広くアドバイスをいただけています。 ・とても満足です。	・引き続き努力していきます。

				・学校での様子をよく観察して頂き、こちらの児童への発言や児童のふざけている様子などもよく気づかれ、認識されていました。保護者を交えての三者面談の前に直接お電話でこちらにご助言いただき、課題の多い児童ですが、一つ一つ課題に対する対策方法をご助言頂き、丁寧に非常に参考になりました。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	19	0	0 ・一つ一つの質問に対して、その都度、丁寧にわかりやすく答えていただきました。 ・本児のご兄弟の様子のお話も聞くことができ、幅広く支援されており、参考になった。 ・園児への支援の現状の良いところ、改善できるところなど、こちらの質問に対してわかりやすく返答してくださいました。 ・質問に対する回答はいつもタイムリーにいただけます。 ・随時、分かりやすく回答をしていただけました。 ・幼稚園の頃の様子も知っておられ、成長段階をよく把握されていたので、わかりやすくてとても参考になりました。	・適時、適切に回答するよう引き続き努力していきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	17	2	0 ・現在の子どもの発達状況や課題を教えていただきました。これからの保育の中で、どのような支援が必要かを助言していただき、困りごとが軽減されています。 ・長い目で見据えた目標をご助言いただき、負担なく学校でも取り組める（実現できる）ことを設定していただいたので、安心して支援を続けることができると感じた。 ・助言していただいたように、視覚支援など、園児が過ごしやすくなるための方法を取り入れることで、課題が解消された場面もあります。 ・子どもへの支援の質が向上し、子どもの変化も実感しています。 ・これからの課題が明確に分かりました。 ・幼稚園の様子をお聞きし、小学校での困り事とよく似ていたため、困り事が小学校から始まったわけではないことを知ることができました。注意すると自分の頭をたたく自傷行為がみられる児童は、自尊感情が低く、自己肯定感を高めてあげるために、褒めていくことが何よりも大事であることを再度認識できました。	・引き続き適切なアドバイス等ができるよう努力していきます。
				・訪問支援を受け、課題を持つ子どもにとって必要な見守りや援助方法を教えていただき、満足しています。ありがとうございました。	

5	事業所からの支援に満足していますか。	18	1	0	・お忙しい中、ご丁寧にご助言いただき非常に参考になりました。お世話になり、どうもありがとうございました。本児も訪問支援の先生にとってもなつており、気持ちを許して接しているのがわかり、良かったです。 ・こちらの視点では気づかなかったところまで見てくださり、とても参考になりました。 ・子どものことについて育ちや課題を共有して、保護者の方に話をしてくださいるので同じ方向で話ができて保護者の方により理解していただいているように思います。 ・学校からの意見では動かなかったことも、訪問員から保護者へのお声かけで、支援が進んだこともありましました。それがあって今の支援体制があります。訪問支援は必要不可欠です。 ・とても満足です。 ・訪問支援当日やこちらへの電話でのご助言、保護者を交えての三者面談まで一連の流れが丁寧でたくさん対策方法をご助言いただけたので有意義になりました。教えていただいた方法を2学期以降実践し、自己肯定感を高めていくようにしていきたいと思います。お世話になりました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。	・満足していただけるよう引き続き努力していきます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・質問にも分かりやすく答えていただきました。ありがとうございました。 ・いつもお子さんの園での様子を見ていただいて、アドバイスをいただけることが有難いです。保護者との関わりについて一緒に考えていただけることが、大変励みになっています。しっかりと時間をとって話を聞かせていただくためにも、担任との面談を保育後にできると嬉しく思います。（保育中の時間ですと、どうしてもクラスの子どものことも気になってしまうので。） ・毎回親身になって話を聞いていただき、的確でわかりやすいアドバイスに感謝しています。 ・担任や保護者との面談時間が、保育中以外で可能なら助かります。 ・保育所の状況をご理解いただいた上で、一人一人の子ども・家庭に合わせたご回答をしていただけるので、とても参考になります。いつもありがとうございます。 ・いつも子ども、保護者、支援者のことも総合的に考えてアドバイスをくださいます。子どもや保護者にとってより良い支援を実現するために、今後もお世話になりたいです。					・面談のお時間等、ご希望に添えるように、工夫させていただきます。 ・今後とも訪問先施設の皆様にご満足いただけるように努力してまいります。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
宝塚市立子ども発達支援センター		令和7年 7月 31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	0	0	・診療所で使っているものを使用している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	4	・兼務で担当しているので、専任の職員を配置すべきだと思う。 ・診療所職員が兼務しているので、適宜対応していますが、事務等体制は不十分と感じます。	・専任の訪問支援員の職員配置を検討していく。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3	・その都度短時間でも打ち合わせを行うようにしている。	・兼務なので時間調整が難しい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	・その都度短時間でも打ち合わせを行うようにしている。	・兼務なので時間調整が難しい。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	・兼務しているため、日程調整が難しく参加できない事がある。	・関係機関の連携をとるための会議等の設置が必要。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	3	・関係機関との連携は必須だが、個々に行っている状態が強いので、今後もっとより連携を深めて宝塚市として体制を整えていくべきだと思う。 ・今後もっと連携を深めていくことが必要。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	4	・他部門が参加し、情報提供や収集を行っている。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3	・できるだけ情報提供は行っている。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		・訪問支援事業担当者のみでの実施は難しい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		